

目 次

1. 主催公演
2. 青少年等を対象とした公演
3. 全国公演等
4. 全国各地との共同制作公演
5. 地域招聘公演
6. 芸術祭等
7. 研修事業
8. 情報の発信等
9. 国際交流事業
10. 貸劇場事業
11. 中継放送
12. 普及活動
13. 広報・宣伝等
14. 劇場活性化計画の推進
15. 民間からの支援協力活動
16. 理事会及び評議員会の開催
17. 各種委員会等の開催

1. 主催公演

演 目	公演日	公演回数	劇場	有料 入場率	有料 入場者数
(1)オペラ					
カヴァレリア・ルスティカーナ/道化師	H18.4.5～11	4回	オペラ劇場	74.9%	5,367
こうもり(新制作)	H18.6.14～28	6回	オペラ劇場	78.3%	8,415
ドン・カルロ(新制作)	H18.9.7～21	6回	オペラ劇場	81.6%	8,207
イドメネオ(新制作)	H18.10.20～30	5回	オペラ劇場	77.3%	6,929
フィデリオ	H18.11.30～12.9	4回	オペラ劇場	57.9%	4,151
セビリアの理髪師	H18.12.1～10	4回	オペラ劇場	79.9%	5,724
さまよえるオランダ人(新制作)	H19.2.25～3.10	5回	オペラ劇場	83.0%	7,438
運命の力	H19.3.15～24	4回	オペラ劇場	68.0%	4,875
蝶々夫人	H19.3.22～31	4回	オペラ劇場	86.9%	6,232
小 計	-	42回	-	76.9%	57,338
小劇場オペラ フラ・ディアヴォロ(新制作)	H19.2.15～18	4回	小劇場	84.0%	1,082
小 計	-	4回	-	84.0%	1,082
オペラ 計 (10演目)	-	46回	-	77.0%	58,420
(2)バレエ					
ローラン・プティのこうもり	H18.5.19～28	6回	オペラ劇場	70.1%	7,532
ジゼル	H18.6.24～7.2	5回	オペラ劇場	70.3%	6,299
ライモンダ	H18.10.5～9	5回	オペラ劇場	67.7%	6,065
白鳥の湖(新制作)	H18.11.12～19	5回	オペラ劇場	90.2%	8,082
シンデレラ	H18.12.15～24	7回	オペラ劇場	89.9%	11,274
眠れる森の美女	H19.2.1～4	4回	オペラ劇場	87.0%	6,238
オルフェオとエウリディーチェ byトミニク・ウォルシュ(新制作)	H19.3.21～25	4回	中劇場	85.0%	3,113
バレエ 計 (7演目)	-	36回	-	79.7%	48,603
(3)現代舞踊					
ダンスプラネットNo.20 きらめく背骨	H18.6.16～18	3回	小劇場	79.5%	830
ダンスプラネットNo.21 DANCE EXHIBITION 2006	H18.9.15～19	4回	小劇場	78.2%	1,063
ダンスアトロンNo.14 ガラスノ牙	H18.12.15～17	3回	中劇場	75.4%	2,071
ダンスアトロンNo.15 如風～inside of wind～	H19.2.10～11	2回	中劇場	80.5%	1,474
現代舞踊 計 (4演目)	-	12回	-	77.9%	5,438
舞踊 計 (11演目)	-	48回	-	79.5%	54,041

演 目	公演日	公演回数	劇場	有料 入場率	有料 入場者数
(4) 演劇					
カエル	H18.4.1～13	12回	小劇場	42.3%	1,727
マテリアル・ママ	H18.4.19～5.4	20回	小劇場 THE LOFT	86.5%	3,054
プロトウェイ・ミュージカル イントゥ ザ ウッズ Into the Woods (再演)	H18.5.19～6.6	20回	中劇場	83.4%	16,722
やわらかい服を着て	H18.5.22～6.11	20回	小劇場	87.7%	6,179
東京裁判三部作 第三部 かきふた 夢の痂	H18.6.28～7.23	25回	小劇場	89.1%	7,046
アジアの女	H18.9.28～10.15	20回	小劇場	85.8%	5,595
劇的な情念をめぐって -世界の名作より- シラノ・ド・ベルジュラック	H18.11.2～12	7回	中劇場	77.8%	3,675
劇的な情念をめぐって -世界の名作より- イワーノフ／オイディプス王	H18.11.4～12	7回	小劇場	85.2%	1,841
エンジョイ	H18.12.7～23	15回	小劇場 THE LOFT	83.8%	2,493
コペンハーゲン(再演)	H19.3.1～18	17回	小劇場	62.6%	3,468
演劇 計 (10演目)	-	163回	-	80.3%	51,800
18年度合計 (31演目)	-	257回	-	78.8%	164,261

2. 青少年を対象とした公演

演 目	公演日	公演回数	劇場	有料 入場率	有料 入場者数
平成18年度 新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室 カヴァレリア・ルスティカーナ	H18.7.10～15	6回	オペラ劇場	98.0%	10,408
こどものためのオペラ劇場 スペース・トゥーランドット(新制作)	H18.7.28～30	6回	中劇場	86.6%	4,710
小 計 (2演目)	-	12回	-	94.2%	15,118

18年度総計 (33演目)	-	269回	-	79.9%	179,379
---------------	---	------	---	-------	---------

1－(1)オペラ

公演日、回数 劇場	演 目 等		有料入場率
H18.4.5 ～11 4回 オペラ劇場	カヴァレリア・ルスティカーナ 道化師 作曲:P. マスカーニ(カヴァレリア・ルスティカーナ) R. レオンカヴァッロ(道化師) 指揮:F. ルイージ 演出:G. アサガロフ 合唱:新国立劇場合唱団 オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団		74.9%
H18.6.14 ～28 6回 オペラ劇場	こうもり(新制作) 作曲:J. シュトラウスⅡ世 指揮:J. ヴィルトナー 演出:H. ツェドニク 合唱:新国立劇場合唱団 バレエ:新国立劇場バレエ団 オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団		78.3%
H18.9.7 ～9.21 6回 オペラ劇場	ドン・カルロ(新制作) 作曲:G. ヴェルディ 指揮:M. ゴメス＝マルティネス 演出:M. A. マレッリ 合唱:新国立劇場合唱団 オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団		81.6%
H18.10.20 ～30 5回 オペラ劇場	イドメネオ(新制作) 文化庁芸術祭主催公演 作曲:W. A. モーツァルト 指揮:D. エッティンガー 演出:G. アサガロフ 合唱:新国立劇場合唱団 オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団		77.3%
H18.11.30 ～12.9 4回 オペラ劇場	フィデリオ 文化庁芸術祭協賛公演 作曲:L. v. ベートーヴェン 指揮:C. マイスター 演出:M. A. マレッリ 合唱:新国立劇場合唱団 オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団		57.9%

公演日、回数 劇場	演 目 等	有料入場率
H18.12.1 ～10 4回 オペラ劇場	セビリアの理髪師 作曲：G. ロッシーニ 指揮：M. カルツリ 演出：J. E. ケップリンガー 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団 アルマヴィーヴァ伯爵：L. ブラウンリー ロジーナ：D. バルチェッローナ バルトロ：M. ムラーロ フィガロ：R. ブラウン ドン・バジリオ：妻屋秀和 ほか	79.9%
H19.2.25 ～3.10 5回 オペラ劇場	さまよえるオランダ人(新制作) 作曲：R. ワグナー 指揮：M. ボーダー 演出：M. v. シュテークマン 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京交響楽団 ダーラント：松位浩 ゼンタ：A. カンペ エリック：E. ヴォトリッヒ オランダ人：J. ウーシタロ ほか	83.0%
H19.3.15 ～24 4回 オペラ劇場	運命の力 作曲：G. ヴェルディ 指揮：M. バルバチャーニ 演出：E. サージ 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京交響楽団 レオノーラ：I. トーマス ドン・カルロ：V. チェルノフ ドン・アルヴァーロ：水口聡 ほか	68.0%
H19.3.22 ～31 4回 オペラ劇場	蝶々夫人 作曲：G. プッチーニ 指揮：若杉弘 演出：栗山民也 合唱：新国立劇場合唱団 オーケストラ：東京交響楽団 蝶々夫人：岡崎他加子 ピンカートン：G. ジャロミーニ シャープレス：C. ロバートソン スズキ：大林智子 ほか	86.9%
小計		9演目、42公演、有料入場者数57,338人
		76.9%

公演日、回数 劇場	演 目 等	有料入場率
H19.2.15 ～18 4回 小劇場	フラ・ディアヴォロ(新制作) 作曲：D. オベール 指揮：城谷正博 演出：田尾下哲 合唱：新国立小劇場オペラ・ヴォーカルアンサンブル オーケストラ：新国立小劇場オペラ・アンサンブル フラ・ディアヴォロ：成田勝美/永澤三郎 コックバーン卿：今尾滋/小林由樹 パメラ：林美智子/山崎知子 ロレンツォ：大槻孝志/水船桂太郎 ほか	84.0%
小計		1演目、4公演、有料入場者数1,082人
オペラ計		10演目、46公演、有料入場者数58,420人
		77.0%

1-(2) バレエ

公演日、回数 劇場	演 目 等		有料入場率
H18.5.19 ～28 6回 オペラ劇場	ローラン・プティのこうもり	音楽:J. シュトラウスⅡ世 振付:R. プティ 指揮:D. ガルフオース オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団 ペラ: A. フェリ/草刈民代 真忠久美子/湯川麻美子 ヨハン: R. テューズリー/山本隆之/森田健太郎 ウルリック:小嶋直也/八幡顕光 ほか	70.1%
H18.6.24 ～7.2 5回 オペラ劇場	ジゼル	作曲:A. アダン 振付:J. コラリ/J. ペロー/M. プティパ 改訂振付:K. セルゲーエフ 指揮:E. フローリオ オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団 ジゼル: 本島美和/さいとう美帆/西山裕子/厚木三杏 アルベルト: D. マトヴィエンコ/山本隆之/B. ペッシュ ほか	70.3%
H18.10.5 ～9 5回 オペラ劇場	ライモンダ	文化庁芸術祭協賛公演 作曲:A. グラズノフ 振付:M. プティパ 改訂振付・演出:牧阿佐美 指揮:O. ウィルキンス オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団 ライモンダ: 寺島ひろみ/S. ザハロワ D. パヴレンコ/さいとう美帆 ジャン・ド・ブリエンヌ: 山本隆之/D. コルスンツェフ/逸見智彦 ほか	67.7%
H18.11.12 ～19 5回 オペラ劇場	白鳥の湖(新制作)	文化庁芸術祭主催公演 作曲:P. チャイコフスキー 振付:M. プティパ、L. イワーノフ 改訂振付・演出:牧阿佐美 指揮:渡邊一正 オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団 オデット/オディール: S. ザハロワ/酒井はな/寺島ひろみ ジークフリード王子: D. マトヴィエンコ/山本隆之/逸見智彦 ほか	90.2%
H18.12.15 ～24 7回 オペラ劇場	シンデレラ	作曲:S. プロコフィエフ 振付:F. アシュトン 監修・演出:W. E. サムス 指揮:E. プラッソン オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団 シンデレラ: A. コジョカル/さいとう美帆/酒井はな 本島美和/宮内真理子 王子: F. ボネツリ/M. トレウバエフ/山本隆之/中村誠 ほか	89.9%

公演日、回数 劇場	演 目 等		有料入場率
H19.2.1 ～4 4回 オペラ劇場	眠れる森の美女 作曲:P. チャイコフスキー 振付:M. プティパ 改訂振付:K. セルゲーエフ 指揮:E. フローリオ オーケストラ:東京交響楽団		87.0%
H19.3.21 ～25 4回 中劇場	オルフェオとエウリディーチェ byドミニク・ウォルシュ(新制作) エメラルド・プロジェクトNo.2 音楽:C. W. グルック 振付・演出:D. ウォルシュ 編曲・指揮:D. ガルフォース オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団 合唱団:新国立劇場合唱団		85.0%
バレエ計	7演目、36公演、有料入場者数48,603人		79.7%

1－(3)現代舞踊

公演日、回数 劇場	演 目 等		有料入場率
H18.6.16 ～18 3回 小劇場	ダンスプラネットNo.20 きらめく背骨 振付：前田清実 音楽：金子飛鳥	出演：金子飛鳥/井神さゆり/柳瀬真澄 加賀谷香/能美健志/三枝宏次 若井田久美子/神崎由布子/青木美保 田井中智子/藤田さくら/伽藍琳/瞳ゆり 河野有紀子/前田裕未/藤山すみれ	79.5%
H18.9.15 ～19 4回 小劇場	ダンスプラネットNo.21 DANCE EXHIBITION 2006 Aプログラム 佐藤美紀[c-e] 平多利江「消失にむかう地点の青」 キム・パンソン「Crush」 川野眞子「さーかす」 Bプログラム 石山雄三「QWERTY」 湊斐美子「人形」 中野真紀子「Chopiniana」 新上裕也「ケース」 平山素子&中川賢「Butterfly」 グー・リャンリャン&高頂「no-side」	文化庁舞台芸術国際フェスティバル主催公演 出演：山崎広太/辻本知彦/中村音子/佐藤美紀 出演：平多利江 出演：キム・パンソン/キム・ジェドク 出演：川野眞子/中川賢/中村しんじ ラビオリ土屋 ほか 出演：上田創/上月一臣/深井三実/石山雄三 出演：湊斐美子 出演：開桂子/岡本真紀/藤原智美 岡田桃園/中野真紀子 出演：新上裕也 出演：平山素子/中川賢 出演：グー・リャンリャン/高頂	78.2%
H18.12.15 ～17 3回 中劇場	ダンステアトロンNo.14 ガラスノ牙 振付・美術・照明：勅使川原三郎 音楽構成：勅使川原三郎/宮田佳	出演：勅使川原三郎/宮田佳/佐東利穂子 吉田梓/V. クーニェス/N. ノヴォトナ U. アランブル	75.4%
H19.2.10 ～11 2回 中劇場	ダンステアトロンNo.15 如風～inside of wind～ 構成・演出：大倉正之助 音楽：R. ミラバル/大倉正之助 振付：野坂公夫/武元賀寿子/内田香	演奏：大倉正之助/R. ミラバル/多田三洋 出演：武元賀寿子/内田香/明尾真弓 加賀谷香/新上裕也/辻本知彦 中川賢 ほか	80.5%
現代舞踊計		4演目、12公演、有料入場者数5,438人	77.9%

舞踊計	11演目、48公演、有料入場者数54,041人	79.5%
-----	-------------------------	-------

1－(4)演劇

公演日、回数 劇場	演 目 等	有料入場率
H18.4.1 ～13 12回 小劇場	カエル 作:過士行 翻訳:菱沼彬晃 演出:鶴山仁 出演:千葉哲也/有蘭芳記 宮本裕子/今井朋彦	42.3%
H18.4.19 ～5.4 20回 小劇場 THE LOFT	マテリアル・ママ 作・演出:岩松了 出演:仲村トオル/伊藤歩/早船聡 岩松了/倉野章子	86.5%
H18.5.19 ～6.6 20回 中劇場	ブロードウェイ・ミュージカル イントゥ ザ ウッズ Into the Woods(再演) 作詞・作曲:S. ソンドハイム 台本:J. ラパイン 翻訳:橋本邦彦 演出・振付:宮本亜門 出演:諏訪マリー/小堺一機/高畑淳子 天地総子/シルビア・グラブ/藤本隆宏 宮本せいら/矢崎広/早川久美子/広田勇二 荒井洸子/鈴木慎平/大森博史/藤田淑子 二瓶鮫一/花山佳子/鈴木純子/山田麻由 飯野めぐみ	83.4%
H18.5.22 ～6.11 20回 小劇場	やわらかい服を着て 作・演出:永井愛 出演:吉田栄作/小島聖/栗野史浩/月影瞳 大沢健/でんでん/泉陽二/山中崇 日沖和嘉子/丸山桂	87.7%
H18.6.28 ～7.23 25回 小劇場	東京裁判三部作 第三部 かさぶた 夢の痂 作:井上ひさし 演出:栗山民也 出演:角野卓造/三田和代/高橋克実 藤谷美紀/福本伸一/熊谷真実/石田圭祐 キムラ緑子/犬塚弘	89.1%
H18.9.28 ～10.15 20回 小劇場	アジアの女 文化庁芸術祭協賛公演 作・演出:長塚圭史 出演:富田靖子/近藤芳正/菅原永二 峯村リエ/岩松了	85.8%

公演日、回数 劇場	演 目 等	有料入場率
H18.11.2 ～12 7回 中劇場	劇的な情念をめぐって —世界の名作より— シラノ・ド・ベルジュラック 新国立劇場・静岡県舞台芸術センター共同制作 文化庁芸術祭協賛公演 原作:E. ロスタン 翻訳:辰野隆/鈴木信太郎 構成・演出:鈴木忠志 出演:SPAC(新堀清純/久保庭尚子 竹本陽一/蔦森皓祐/内藤千恵子/永井健二 吉見亮/中谷智邦)/榎原毅/斉木和洋 オーディションメンバー:鶴水レイ/福寿奈央 日和佐美香/大川麻里江/佐山花織/齋藤志野	77.8%
H18.11.4 ～12 7回 小劇場	劇的な情念をめぐって —世界の名作より— イワーノフ オイディプス王 新国立劇場・静岡県舞台芸術センター共同制作 文化庁芸術祭協賛公演 「イワーノフ」 原作:A. チューホフ 翻訳:池田健太郎 作曲:R. レイノルズ 構成・演出:鈴木忠志 「イワーノフ」 出演:SPAC(奥野晃士/斎藤有紀子/ 館野百代/藤原栄作/武石守正/高橋等 加藤雅治/藤本康宏/三島景太/貴島豪 植田大介/竹田徹/齊藤真紀/高野綾 内藤千恵子/瀧井美紀/布施安寿香) 佐東諒一/佐藤嘉太/三木美智代 「オイディプス王」 原作:ソフォクレス 翻訳:福田恆存(日本語) ヘルダーリン(ドイツ語) 構成・演出:鈴木忠志 「オイディプス王」 出演:ゲッツ・アルグス/SPAC(蔦森皓祐 貴島豪/久保庭尚子/館野百代/斎藤有紀子 齊藤真紀/高野綾/瀧井美紀/布施安寿香 高橋等/加藤雅治/三島景太/武石守正/ 植田大介)	85.2%
H18.12.7 ～23 15回 小劇場 THE LOFT	エンジョイ 作・演出:岡田利規 出演:岩本えり/下西啓正/田中寿直 南波典子/松村翔子/村上聡一 山縣太一/山崎ルキノ/山中隆次郎	83.8%
H19.3.1 ～18 17回 小劇場	コペンハーゲン(再演) 作:M. フレイン 翻訳:平川大作 演出:鶴山仁 出演:村井国夫/新井純/今井朋彦	62.6%
演劇計		80.3%
10演目、163公演、有料入場者数51,800人		
18年度合計		78.8%
31演目、257公演、有料入場者数164,261人		

2. 青少年等を対象とした公演

公演日、回数 劇場	演 目 等		有料入場率
H18.7.10 ～15 6回 オペラ劇場	平成18年度 新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室 カヴァレリア・ルスティカーナ 作曲:P. マスカーニ 指揮:岡本和之 演出:G. アサガロフ 合唱:新国立劇場合唱団 オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団		98.0%
H18.7.28 ～30 6回 中劇場	こどものためのオペラ劇場 スペース・トゥーランドット(新制作) 編曲・指揮:三澤洋史 台本・演出:田尾下哲 合唱:新国立劇場こどもオペラ・ ヴォーカルアンサンブル オーケストラ:新国立劇場こどもオペラ・アンサンブル		86.6%
計		2演目、12公演、有料入場者数15,118人	94.2%
18年度総計		33演目、269公演、有料入場者数179,379人	79.9%

3. 全国公演等

- (1) ブロードウェイ・ミュージカル「^{イントゥ} Into ^ザ the ^{ウッズ} Woods」

兵庫県西宮市

公 演 日：平成18年7月1日（土）、2日（日）

回 数：2回

会 場：兵庫県立芸術文化センター 大ホール

主 催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

- (2) バレエ「ライモンダ」

大阪府大阪市

公 演 日：平成18年10月15日（日）

回 数：1回

会 場：梅田芸術劇場メインホール

主 催：梅田芸術劇場

- (3) 現代舞踊「DANCE EXHIBITION 2006 in TOYAMA」

富山県富山市

公 演 日：平成18年11月18日（土）

回 数：1回

会 場：オーバード・ホール舞台上特設シアター

主 催：財団法人富山市民文化事業団、富山市

- (4) バレエ「シンデレラ」

新潟県新潟市

公 演 日：平成19年1月7日（日）

回 数：1回

会 場：新潟県民会館 大ホール

主 催：財団法人新潟県文化振興財団

- (5) 「モーツァルト生誕250周年記念 レクチャーコンサート」

三重県津市

公 演 日：平成18年9月23日（土）

回 数：1回

会 場：三重大学講堂（三翠ホール）

主 催：三重大学附属図書館

- (6) 「国立新美術館開館プレ・イベント オペラコンサート2006」

東京都港区

公 演 日：平成18年11月30日（木）

回 数：1回

会 場：国立新美術館1階エントランス

主 催：国立新美術館

- (7) 「第5回東京国立近代美術館コンサート」

～新国立劇場の若手歌手によるクリスマスオペラコンサート～

東京都千代田区

公演日：平成18年12月11日（月）

回数：2回

会場：東京国立近代美術館エントランスホール

主催：東京国立近代美術館

(8) 「Link Theater 2006 ～エンゲキ上映×パネルトーク～」

福岡県大野城市

公演日：平成18年12月17日（日）

回数：1回

会場：大野城まどかぴあ 小ホール

主催：財団法人大野城都市施設管理公社

(9) 「新国立劇場の若手歌手によるクリスマスオペラコンサート in 京都国立博物館」

京都府京都市

公演日：平成18年12月22日（金）、23日（土）

回数：2回

会場：京都国立博物館（特別展示館中央ホール）

主催：京都国立博物館／京阪電気鉄道株式会社

4. 全国各地との共同制作公演

演劇「シラノ・ド・ベルジュラック」「イワーノフ／オイディプス王」

財団法人静岡県舞台芸術センターと共同制作を行った。

「シラノ・ド・ベルジュラック」

公演日：平成18年11月2日（木）～12日（日）

回数：7回

会場：新国立劇場中劇場

「イワーノフ／オイディプス王」

公演日：平成18年11月4日（土）～12日（日）

回数：7回

会場：新国立劇場小劇場

5. 地域招聘公演

オペラ「フィガロの結婚」

現代舞台芸術に関する地域との交流の観点から、全国各地で上演されている優れたオペラを新国立劇場に招聘する地域招聘公演の2回目として、ひろしまオペラルネットワークを招聘した。

公演日：平成18年10月15日（日）

回数：1回

会場：新国立劇場 中劇場

主催：ひろしまオペラ推進委員会／新国立劇場
文化庁芸術祭協賛公演

6. 芸術祭等

(1) 芸術祭主催公演

- ① オペラ「イドメネオ」
- ② バレエ「白鳥の湖」

(2) 芸術祭協賛公演

- ① オペラ「フィデリオ」
- ② バレエ「ライモンダ」
- ③ 演劇「アジアの女」
- ④ 演劇「シラノ・ド・ベルジュラック」
- ⑤ 演劇「イワーノフ/オイディプス王」
- ⑥ 地域招聘公演オペラ「フィガロの結婚」

(3) 文化庁舞台芸術国際フェスティバル（IPAF2006）

現代舞踊「ダンスプラネット No. 21 DANCE EXHIBITION 2006」

◇ 受賞関係（敬称略、順不同）

- ・ 牧阿佐美舞踊芸術監督が、自ら改訂振付した「白鳥の湖」等の成果に対して、第38回舞踊批評家協会賞を受賞した。
- ・ 山本隆之が、新国立劇場での古典から現代作品までの広範囲の主演演技に対して、第33回橘秋子賞優秀賞（橘秋子記念財団主催）を受賞した。
- ・ 湯川麻美子が、バレエ「こうもり」のベラ役等の高度な演技力を備えたバレリーナとして各作品の成功に寄与した功績に対して、第26回ニムラ舞踊賞を受賞した。
- ・ 勅使川原三郎が、現代舞踊「ガラスノ牙」等の成果に対して、第57回芸術選奨文部科学大臣賞を受賞した。
- ・ 角野卓造が、演劇「夢の痂」等の演技に対して、第6回朝日舞台芸術賞（朝日新聞社主催）秋元松代賞を受賞した。
- ・ 二村周作が、演劇「アジアの女」等の美術に対して、第14回読売演劇大賞（読売新聞社主催）最優秀スタッフ賞を受賞した。
- ・ ブロードウェイ・ミュージカル「Into the Woods」の再演に対して、月刊ミュージカル2006年ミュージカルベストテンで再演賞を受賞した。

7. 研修事業

(1) オペラ研修

- ① 研修生：第7期生5名、第8期生5名、第9期生5名 計15名
(第7期生は、平成19年3月修了)
- ② 講師：ブライアン・マスダ、マルチェッラ・レアーレ、中田昌樹、大藤玲子、谷池重紬子、花柳千代、三輪えり花、他
また、欧米の優秀な講師を逐次招聘した。
- ③ 研修日：月曜日から金曜日の毎日午前10時～午後6時

④ 研修内容：

ア 研修生一人一人の声種に合ったレパートリーを選定し、コーチ（コレペティトール）によるアリアを軸とした個人レッスンと、各研修生の声種の組み合わせによるアンサンブルを中心に、歌唱、演技、発声法等の研修を行った。

イ オペラ歌手として必要な身体表現、講義、語学等のレッスンを行った。

ウ 第7期生については、平成18年4月～5月の約2か月間イタリア・ボローニャで海外研修を行った。

エ 試演会及び研修公演

- ・ 7月リサイタル（試演会） 7月29（土）、30日（日）小劇場（2回）
- ・ 11月リサイタル（試演会） 11月25（土）、26日（日）小劇場（2回）
- ・ 研修公演「アルバート・ヘリング」 3月8（土）、9（金）、10（日）、11日（月）中劇場（4回）

⑤ 第10期生募集：

応募者数100名。2月1日（木）～5日（月）にかけて3次にわたる試験を行った。合格者数5名（声種の内訳は下表）。第10期生の研修期間は、平成19年4月～平成22年3月。

（単位：人）

声種	ソプラノ	メゾ・ソプラノ、アルト	テノール	バリトン	計
応募者数	60	12	14	14	100
合格者数	1	1	2	1	5

⑥ その他

区分	日程	会場	内容
ロビーコンサート	6月25日（日）、 9月16日（土）、 10月28日（土）、 12月16日（土）、 17日（日）	新国立劇場内 メインエント ランスロビー	オペラ・バレエ主催公演の開場時間に、劇場ロビーで研修生によるコンサート
モーツァルト生誕250周年 記念レクチャーコンサート	9月23日（土）	三重大学講堂	所長の講演と研修生の歌を交えた、モーツァルトのオペラによるレクチャーコンサート
イタリア文化会館コンサート	9月30日（土）	イタリア文化 会館	研修生によるコンサート
国立新美術館開館プレ・イベント オペラコンサート2006	11月30日（木）	国立新美術館	修了生と研修生によるコンサート
第5回東京国立近代美術館 コンサート～新国立劇場の若手 歌手によるクリスマスオペラ コンサート	12月11日（月）	東京国立近代 美術館	修了生と研修生による コンサート

新国立劇場の若手歌手による クリスマスオペラコンサート in 京都国立博物館	12月22日(金)、 23日(土)	京都国立博物館	修了生と研修生による コンサート
--	----------------------	---------	---------------------

(2) バレエ研修

① 研修生：第3期生（2年次）8名

（第3期生は、平成19年3月修了）

② 講師：豊川美恵子、新井咲子、岸辺光代、佐藤勇次、鈴木和子、小島章司、橋本佳子、三輪えり花、福田一雄、薄井憲二、他

③ 研修日：月曜日から金曜日の毎日午前10時から午後5時30分

④ 研修内容：

バレエクラス、ボディ・コンディショニング、キャラクター・ダンス等の技術研修や演劇基礎研修。バレエ史、バレエと音楽、美術史、英語等の教養科目に加え、以下の研修を実施した。

ア 舞台人としての品格、心構えの確立を目的としたマナーの講義や様々な分野の芸術家によるサロン（交流会）の実施

イ 舞台実習

- ・新国立劇場バレエ公演「白鳥の湖」への参加

11月12（日）、15（水）、17（金）、18（土）、19日（日） オペラ劇場（5回）

- ・発表会 7月9日（日） 中劇場（1回）

- ・修了公演 2月17（土）、18日（日） 中劇場（2回）

⑤ 第4期生募集

応募総数56名。2月24日（土）から3月3日（土）にかけて3次にわたる試験を行った。合格者数6名（女性6名）。第4期生の研修期間は、平成19年4月～平成21年3月。

(3) 演劇研修

① 研修生：第1期生15名、第2期生15名 計30名

（第1期生は、平成20年3月修了予定）

② 講師：栗山民也、西川信廣、宮田慶子、大笹吉雄、河合祥一郎、服部基、池内美奈子、山中ゆうり、光瀬名瑠子、ローナ・マーシャル、ジェレミー・ストックウェル、ジム・チム、伊藤和美、小川美也子、花柳千代、花柳太郎、中村又蔵、中村京蔵、井手茂太、他。

③ 研修日：月曜日から金曜日の毎日午前10時から午後6時

④ 研修内容：

これからの日本の舞台芸術を支え、リードする俳優を育成することを主な目的として国内外から現役で活躍している第一線の俳優指導の専門家を招き、以下の基礎的な俳優訓練を行った。

- ア 実技では、ヴォイス、ムーブメント、歌唱、アクティング、シーンスタディ、日本舞踊、ダンスなどの俳優として必要な基礎的な実技の訓練
- イ 座学では、俳優が演ずるに必要な基礎知識を専門家に定期的に学びながら、隔週末に行われる特別講義では、様々な分野の芸術家やジャーナリストによる社会人として幅広い見識を学ぶ講義

⑤ 第3期生募集

応募総数360名。2月11日（日）から16日（金）にかけて、3次にわたる試験を行った。合格者数15名（女性8名、男性7名）。第3期生の研修期間は、平成19年4月～平成22年3月。

⑥ 「現役の俳優のためのリフレッシュコース」の共催

社団法人日本芸能実演家団体協議会の主催に協力して、演劇研修所のカリキュラムを発展させた形で、現役の舞台俳優のための短期集中トレーニングを行なった。

日 程：3月12日（月）～3月23日（金）

場 所：芸能花伝舎創造スペース

講 師：ローナ・マーシャル（身体は喋る 研修所講師）、池内美奈子（ヴォイストレーニング 研修所講師）、橋本佳子（ボディワークス 研修所講師）、栗山民也（レクチャー 芸術監督、研修所長）、西川信廣（レクチャー 研修所副所長）、筑紫哲也（レクチャー 研修所講師）ほか

8. 情報の発信等

（1）主催公演に関する情報の提供

ホームページを充実するとともに、主催公演に関する上演情報の提供をより迅速に対応した。なお、情報センター閲覧室の情報検索端末や新国立劇場1階待合せコーナーの情報端末でホームページの閲覧ができるように改善した。

ア 公演情報：32件

（内訳）オペラ：12件、舞踊：11件、演劇：9件

イ 出演者情報：1,641件

（内訳）オペラ：505件、舞踊：775件、演劇：361件

（2）国内、国外の文化施設・芸術団体との情報の交換、調査研究

① 国内外の現代舞台芸術上演作品に関する情報の収集整理

ア チラシ等：499件

（内訳）オペラ：132件、舞踊103件、演劇：205件、その他：59件

イ ポスター：163件

（内訳）国内上演ポスター：123件、海外上演ポスター：40件

② 国内外の文化施設・芸術団体との情報交換

ア 送付団体数：434件

イ 受領団体数：278件

③ 日本近代の舞踊上演に関する資料の調査、報告書作成

ア 「日本洋舞史年表Ⅳ-1 1976-1978」「同 Ⅳ-2 1979-1980」2分冊で刊行
イ 前年度に刊行した「日本洋舞史年Ⅲ 1970-1975」をホームページに掲載

④ 海外劇場調査の現状に関する調査、オペラハウスデータベースの整備

ア 海外劇場調査

ヨーロッパの音楽祭（オペラ・フェスティバル）について、調査した。

イ データベース化

ヨーロッパの音楽祭3件について、オペラハウスデータベースに登録した。

(3) 現代舞台芸術に関する資料の収集・活用

① 資料の収集

新国立劇場主催公演に関する上演資料のほか、我が国の現代舞台芸術に関する資料を収集した。

ア 図書：2, 354冊

(内訳) 単行本：831冊、逐次刊行物：599冊、筋書・番組：161冊、公演・演出台本：763冊

イ 資料：392件

(内訳) 主催公演記録映像：51件、市販映像：341件

② 資料の閲覧

図書は、情報センターで閲覧に供した。映像は、情報センター内ビデオブース、ビデオシアター及び舞台美術センター資料館(千葉県銚子市)内、視聴覚コーナーで視聴に供した。また、平成18年度から情報センターの運用が財団に委託されたことに伴い、映像の視聴を無料化することとした。これにより、16年度以降の主催公演記録映像を広く一般に提供できることになった。

ア 情報センター閲覧室利用者数：32, 523人(開室日数295日/年)

うち、ビデオブース利用者数：4,034人

ビデオシアター利用者数：3,609人

イ 情報センター図書貸出件数：875件(1,541冊)

ウ 舞台美術センター視聴覚コーナー利用者数：495人(開室日数294日/年)

③ 主催公演記録映像等のデータベース化、資料紹介データの作成

現代舞台芸術情報システムにより、主催公演記録映像等各種情報をデータベース化し、劇場施設内においてコンピュータ端末を用いて一般の視聴に供した。

データ化件数：51件

(内訳) オペラ：19件、舞踊：15件、演劇：11件、その他：6件

④ 資料の展示公開

収集した資料(主催公演に関する衣裳・舞台装置などの舞台美術等)及び関係資料を舞台美術センター資料館で展示公開した。また、所蔵する演劇ポスターを素材とした巡回展示を実施し、現代舞台芸術の理解促進と併せて新国立劇場の認知度向上を図った。

ア 常設展 4回

イ 企画展 1回

- ウ 巡回展 3会場（長野県松本市、北海道札幌市、茨城県小見玉市）
 エ その他展示 新国立劇場2階廊下の写真展示、2階ギャラリーの衣裳展示

9. 国際交流事業

（1）オペラ・ヨーロッパへの参加

10月27日（金）から29日（月）までドイツ、ドレスデン・ゼンパーオペラにて開催されたオペラ・ヨーロッパ会議に参加し、情報交換を行った。

（2）アジア太平洋パフォーミング・アーツ・センター連盟(AAPPAC)、国際舞台芸術協会(ISPA)への参加

① アジア太平洋パフォーミング・アーツ・センター連盟(AAPPAC)は、6月6日（火）、7日（水）に香港で、また3月21日（水）～23日（金）には、ニュージーランドで総会が開催され、それぞれ参加し、情報交換を行った。

② 国際舞台芸術協会(ISPA)は、6月8日（木）～11日（日）に香港で年次総会が開催され、参加し、情報交換を行った。

（3）韓国舞台技術者研修事業の実施

韓国の舞台技術者1名を招聘して、11月7日（火）から12月11日（月）までの35日間、演劇「エンジョイ」の制作を中心に研修を行った。

10. 貸劇場事業

（1）オペラ劇場

ジャンル	件数	使用日数	公演回数	備考
オペラ	2	23	7	
バレエ	3	18	9	
計	5	41	16	利用可能日 41 日、利用率 100%

（2）中劇場

ジャンル	件数	使用日数	公演回数	備考
オペラ	3	29	8	
バレエ	3	10	7	
ミュージカル	2	32	34	
現代舞踊	2	5	3	
演劇	3	16	13	
その他	8	31	11	試写会等
計	21	123	76	利用可能日 144 日、利用率 85%

(3) 小劇場

ジャンル	件数	使用日数	公演回数	備考
オペラ	1	6	4	
バレエ	2	5	4	
演劇	7	4 2	4 1	
現代舞踊	4	1 1	1 2	
その他	2	5	1	舞台研修等
計	1 6	6 9	6 2	利用可能日 92 日、利用率 75%

(注) 利用可能日とは、主催公演、保守点検等、新国立劇場が独自に使用した日を除いた日数を表す。

11. 中継放送

主催公演の中継放送が以下のとおり行われた。(収録順)

- (1) オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ／道化師」(平成16年9月収録)
1月19日(金)・NHK／デジタル教育3
- (2) 現代舞踊「KAZAHANA」(平成17年2月収録)
1月20日(土)・NHK／デジタル教育3
- (3) バレエ「ドン・キホーテ」(平成17年6月収録)
6月10日(土)・NHK／BS2「クラシックロイヤルシート」
7月21日(金)・NHK／デジタル教育3
- (4) 演劇「屋上庭園／動員挿話」(平成17年11月収録)
8月14日(月)・NHK／BS2「ミッドナイトステージ館」
- (5) オペラ「ドン・カルロ」(平成18年9月収録)
1月7日(日)・NHK／教育「芸術劇場」
- (6) 演劇「アジアの女」(平成18年10月収録)
1月22日(月)・NHK／BS2「ミッドナイトステージ館」
- (7) 演劇「イワーノフ／オイディプス王」(平成18年11月収録)
3月19日(月)・NHK／BS2「ミッドナイトステージ館」
- (8) 現代舞踊「ガラスノ牙」(平成18年12月収録)
3月11日(日)・NHK／教育「芸術劇場」

12. 普及活動

- (1) 講座、公演記録映像の鑑賞会等

- ① DVD現代舞台芸術鑑賞会

舞台美術センター資料館で、主催公演記録映像のDVD鑑賞会(12回)を実施し、一般への現代舞台芸術の理解の促進を図るとともに、所蔵する主催公演記録映像を積極的に活用した。

- ② 現代舞台芸術入門講座

情報センター・ビデオシアターで、現代舞台芸術入門講座「バレエ入門講座」「映像を見ながら学ぶバレエの世界」(3回)を実施し、一般への現代舞台芸術の理解

の促進を図るとともに、所蔵する主催公演記録映像、衣裳等の資料を活用した。

③ 舞台美術センターコンサート

舞台美術センターで、コンサート「オペラなひととき」（1回）を実施し、現代舞台芸術の理解の促進を図った。

(2) トークイベント、講演会の実施

① オペラトーク

オペラ芸術監督、各演目の指揮者、演出家等によるオペラトークを開催した。(入場料 500 円 (消費税込))

② オペラプロローグ

オペラ公演に先立ち、オペラ鑑賞機会のない方にもオペラの魅力に触れ、物語や公演の内容等を紹介するトークイベントを開催した。(入場料 500 円 (消費税込))

③ シアタートーク

演劇公演終了後、各演目の演出家、出演者等によるシアタートークを開催した。(当該チケット購入者対象。入場無料)

④ スペシャルトーク

「シラノ・ド・ベルジュラック」「イワーノフ／オイディプス王」についての企画意図等の解説を「鈴木忠志スペシャルトーク“演劇”を語る」と題して行った。

⑤ 記録映像上映会

バレエ「こうもり」、ブロードウェイ・ミュージカル「Into the Woods」上演に先立ち、記録映像をもとに、「バレエとミュージカルのつぼ」と題した予告編上映会を、作品の担当プロデューサーの解説つきで行った。

⑥ 展示関係

上演作品に関する理解の増進及び次回の上演作品の興味を深める各種資料の展示等を実施した。

(3) 施設見学・オペラ劇場バックステージツアー・劇場探検ツアーの実施

① 施設見学

国内外の舞台芸術関係者、地方自治体、公立文化施設関係者、小中学校等からの施設見学の受け入れを行った。受け入れ件数は54件、618名であった。このうち、小中学生の施設見学は8件、31名であった。

② オペラ劇場バックステージツアー

劇場に関する理解増進のため、四面舞台や通常は見る機会のない奈落等を、説明つきで見学する機会を、原則として月2日程度、1グループ20名を定員として各日3組を実施している。18年度は、18日間、54回実施し、883名が参加した。

③ 劇場探検ツアー

夏休みに小学生を対象とした「劇場探検ツアー」を、オペラ劇場にて、7月25日(火)、26日(水)、27日(木)の3日間にわたり、1グループ30名を定員として計5回実施し、小学生122名が参加した。

(4) アーツシャワー2006 ～オペラシティの夏祭り～

隣接する東京オペラシティと共同で、文化街区にふさわしい夏祭りイベントを実施し、地域の活性化及び街区全体・新国立劇場の知名度を高めるとともに、現代舞

台芸術の普及を図った。

新国立劇場では、7月25日（火）から30日（日）までの期間に、こどものためのオペラ劇場「スペース・トゥーランドット」の上演（7月28日～30日、中劇場）やオペラ劇場探検ツアー、スタンプラリー、地元商店会主催による縁日などを開催し、約4,000人が来場した。

13. 広報・宣伝等

（1）広報関係

日常的な広報活動、取材対応、ホームページでの情報の充実と更新迅速化を図るとともに、次の報道発表、印刷物発行等を行った。

2007／2008シーズンの各部門の公演計画の発表、理事会議事内容に関する説明会、各公演の制作発表、研修所、バックステージツアー、施設概要などの情報発信。

劇場紹介パンフレットの改訂、平成17年度年報（日本語版、英語版）を発行した。

（2）広聴関係

各劇場に設置されたアンケート用紙及びホームページのご意見箱を中心に、アンケート調査、電話、劇場内での直接対応等により、一般からの声を聴取し、要望、苦情、意見等に対して、劇場全体で対応を図ることに努めた。

また、多くの観客の声を業務に反映させていくことを目的として、主催公演時に来場者全員を対象として、公演に対する満足度等に関するアンケート調査を実施した。

（3）宣伝関係

チラシ、ポスターなどの宣伝材料、新聞、雑誌等の各メディアを活用し、公演活動の周知を行ったほか、販売促進、公演活動告知等のため、下記の印刷物を作成した。

友の会情報誌「ジ・アトレ」、「ステージノート」、解説書（プログラム）、カレンダー等。また、2006／2007シーズンについては、全ジャンルの公演概要や劇場紹介、劇場周辺情報を網羅した「シーズンガイドブック」を作成した。

14. 劇場活性化計画の推進

（1）オペラ劇場の愛称募集

オペラ劇場の認知度向上をねらいとして、愛称を公募した。この結果、全国47都道府県および海外から合計3,132件の応募があり、審査の結果、「オペラパレス（日本語表記）」「OPERA PALACE Tokyo（アルファベット表記）」に愛称を決定した。

（2）在日大使館関係者等に対するオペラ・バレエ鑑賞プログラム

国際交流の振興に寄与するため、国際交流基金との共同ホストにより「在日各国大使のオペラ・バレエ鑑賞プログラム」をオペラ「イドメネオ」、「蝶々夫人」、バレエ「シンデレラ」で実施し、合計22カ国の大使が参加した。

(3) メールマガジン、アカデミックプラン

① 「eメールクラブ」の立ち上げ

劇場愛好者に対し、公演情報を定期的に配信するとともに、新規情報をメールマガジンとして配信した。登録者数は3月末日現在3,017人である。

② アカデミックプラン

将来にわたる観客の育成を目的として、25歳以下の学生を対象に、オペラ公演S、A席を5,000円で、オペラ以外の公演を半額で鑑賞機会を提供した。登録者数は3月末日現在2,160人である。18年度は、20演目87公演で実施し、1,479枚の利用実績となった。

(4) 観客サービス

① 託児所サービスの開設

中劇場クロックの一部を改修して新設された託児室を「キッズルーム『ドレミ』」と名付け、4月から託児サービスを開始した。0歳から12歳までの児童を対象に、主催公演日のうちの指定日に実施し、延べ111公演で実施し、327名の利用者数があった。

② シーズン・エンディング・パーティーの開催

シーズンシート購入者及びシーズン・セット券購入者に謝意を表明し、交流を深め、顧客の満足度向上に資するため、06/07 シーズントーク及び05/06 シーズン・エンディング・パーティーを、7月17日(月)、オペラ劇場ホワイエにて開催した。

③ その他

- ・ 2006/2007シーズン・オープニングにちなみ、これを記念するフラッグ、ポスターの掲出や各種装飾・演出を実施した。
- ・ オペラ劇場におけるオペラ・バレエ公演に合わせ、劇場共通ロビーに、演目をイメージした大型の装飾花を「ウェルカム・フラワー」として設置した。
- ・ クリスマス時期にあわせ、共通ロビー、オペラ劇場ホワイエおよびオペラ劇場池の上の石垣にクリスマス装飾を施した。
- ・ オペラ劇場におけるオペラ・バレエ公演日に、オペラ劇場プロムナードに65インチプラズマディスプレイを設置し、各種の公演記録映像を上映した。
- ・ オペラ劇場におけるオペラ・バレエ公演日の開場時に、劇場1階メインエントランス中央に、インフォメーションカウンターを設置し、案内業務の強化を図った。
- ・ オペラ劇場1階客席通路階段のうち、各階段の段差が概ね18cm以上について中間階段を設置し、転倒防止を図った。
- ・ 地下駐車場において、来場者による車輛通行の案内標示を充実させた。
- ・ 3階ギャラリーの衣裳展示を2カ所増設し、8ステージとした。
- ・ オペラ劇場におけるオペラ・バレエ公演日に、池の上部のテラス部分にパラソル付きテーブルとベンチを仮設し、テラス・カフェとしての利用に供した。
- ・ オペラ劇場ホワイエのベンチ、丸テーブル及び移動式ブッフェ・カウンターを増設した。

(5) 友の会会員へのサービス

- ① 会報誌「ジ・アトレ」を毎月発行し、公演の理解増進及び販売促進を図った。ま

た、会報誌のリニューアルを図った。

- ② 2007/2008シーズンセット券の販売を実施し、パンフレット、ホームページ等を通じてセット券の販促を行い、オペラで50%増の販売及び増収を達成した。
- ③ 先行予約として郵送申込と会員優先販売期間を設け、10%割引を行った。一般発売期間では5%割引を実施した。また、会員の年間購入額に応じたポイントによってサービスアイテムを用意し、会員の選択に応じてプログラム引換券やドリンク券、ゲネプロ・公演招待などで還元した。
- ④ 会員向けゲネプロ見学会を新制作オペラ、レパートリー作品のバレエについて、会員から希望を募り抽選で行った。
- ⑤ 友の会入会キャンペーン（11月から3月）を実施し、セット券受付の2ヶ月前からセット券申込と同時に入会するとセット券が会員価格で購入できる特典を付与し、785人がこの期間に新規にアトレ会員となった。（3月末現在の会員数は、15,181名）

15. 民間からの支援協力活動

平成18年度の民間からの支援協力活動は、「支援協議会」にて審議され、理事会及び評議員会で決定された賛助金年額4億円、協賛金年額2.5億円の合計6.5億円を募集目標に活動を行った。

この結果、賛助金については18年度の目標を達成したが、協賛金は目標を下回った。

個別の活動状況については以下のとおりである。

（1）賛助金募集活動

① 賛助会員の新規募集

平成18年度の賛助会員の新規入会状況は、法人18法人、個人会員63名の入会があり、平成18年度末の会員数は法人で212会員、個人で454会員、合計666会員となった。法人会員は28業種に及んでいる。

② 賛助会員の継続募集

賛助会員の期限が到来する会員に対しては、引き続き賛助会員としての継続を依頼し、平成18年度中の継続承諾は、法人95件、個人250名であった。

③ 賛助会員等に当劇場への理解と関心を深めてもらうための活動

ア 会員名の顕名

賛助会員名を表示する顕名板を当劇場の1階メインエントランスホールに設置し、賛助会員の顕名を行っている。

イ 賛助会員等への総舞台稽古（ゲネプロ）への案内

賛助会員および支援協議会委員を招いて総舞台稽古見学会を行った。

5月18日（木） 演劇「Into the Woods」（出席者約655名）

6月11日（日） オペラ「こうもり」（同約842名）

10月17日（火） オペラ「イドメネオ」（同約799名）

11月11日（土） バレエ「白鳥の湖」（同約872名）

2月22日（木） オペラ「さまよえるオランダ人」（同約651名）

ウ 研修公演等への案内

賛助会員及び支援協議会委員を招いて、研修公演の見学会を行った。

3月8日（木）～11日（日） オペラ研修公演「アルバート・ヘリング」

- ④ 個人賛助会員に対し、ボックスオフィスにおいてアトレ会員に行っている優先販売などのサービスを実施するため、賛助会員カードを発行した。

(2) 協賛金募集活動

① 特別支援企業グループの募集

2005/2006 シーズン及び 2006/2007 シーズンの特別支援企業グループは、以下の4社の協賛を得た。

- ・コナミ株式会社 ・株式会社東京放送 ・トヨタ自動車株式会社
- ・ローム株式会社

② 特別支援企業グループの顕名

顕名板の設置

ア 企業名を表示する顕名板を劇場内に設置し、顕名した。

イ 各公演宣伝物に特別支援企業グループを表記した。

ウ 総合案内所のプラズマディスプレイ及び新国立劇場ホームページに企業名を表示した。

③ 個別協賛企業の募集 —— 各協力企業名を当該宣伝物に表示

ア オペラ「ドン・カルロ」に対し、レクサス（トヨタ自動車株式会社）、東海旅客鉄道株式会社より特別協賛、ブラザー工業株式会社より協賛の協力を得た。

イ ブロードウェイ・ミュージカル「Into the Woods」に対し、麒麟ビール株式会社より協賛の協力を得た。

ウ 2006/2007シーズンのバレエ公演に対し、花王株式会社より、シーズン協賛の協力を得た。

エ 「高校生のためのオペラ鑑賞教室」に対し、ローム株式会社より特別協賛、株式会社損害保険ジャパンより協賛の協力を得た。

オ こどものためのオペラ劇場「スペース・トゥーランドット」に対し、次の各社の協力を得た。

特別協賛： ・京王電鉄株式会社 ・トヨタ自動車株式会社
・全日本社会貢献団体機構

協 賛： ・花王株式会社 ・株式会社小学館
・西北出版株式会社 ・株式会社竹中工務店
・東京ガス株式会社 ・株式会社ベネッセコーポレーション
・明治製菓株式会社

(3) 賛助会員・協賛企業との懇談会の開催

賛助会員、協賛企業関係者及び支援協議会委員を招き、文部科学省、文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会関係者の参加も得て、平成18年9月10日（日）、オペラ「ドン・カルロ」公演終了後、オペラ劇場ホワイエで懇談会を開催した。

16. 理事会及び評議員会の開催

(1) 平成18年度第1回評議員会

日時：6月8日（木）10:30～12:30

場所：経団連会館11階「ゴールデン・ルーム」

- 議事：1. 議案 平成17年度事業報告について
2. 議案 平成17年度決算報告について
3. 議案 理事の選任について
4. 報告 平成17年度公演費及び入場料収入調べについて
5. 報告 平成18年度公演計画について
6. 報告 平成18年度の民間よりの資金のご協力について
7. 報告 平成16年度・17年度の収支決算の比較について
8. 報告 会長の選任、評議員の選出及び顧問の推戴について
9. 報告 新国立劇場の活性化計画について

(2) 平成18年度第1回理事会

日時：6月8日（木）14:00～16:00

場所：経団連会館 11階 国際会議場「ゴールデン・ルーム」

- 議事：1. 議案 平成17年度事業報告について
2. 議案 平成17年度決算報告について
3. 議案 会長の選任について
4. 議案 評議員の選出について
5. 議案 顧問の推戴について
6. 報告 平成17年度公演費及び入場料収入調べについて
7. 報告 平成18年度公演計画について
8. 報告 平成18年度の民間よりの資金のご協力について
9. 報告 平成16年度・17年度の収支決算の比較について
10. 報告 理事の選任について
11. 報告 新国立劇場の活性化計画について

(3) 平成18年度第2回評議員会

日時：平成19年3月19日（月）10:30～12:30

場所：経団連会館 11階 国際会議場「ゴールデン・ルーム」

- 議事：1. 議案 平成19年度事業計画及び収支予算について
2. 議案 理事の選任について
3. 報告 平成18年度主催公演について
4. 報告 平成18年度全国公演等について
5. 報告 平成18年度研修事業について
6. 報告 平成18年度貸劇場の状況について
7. 報告 民間よりの資金ご協力について
8. 報告 特別会計 平成18年度予算・決算見込及び
19年度予算案比較表
9. 報告 各種委員会等の開催状況について

10. 報告 評議員の選出について（案）
11. 報告 新国立劇場開場10周年記念オペラ劇場愛称募集について
12. 報告 新国立劇場開場10周年記念マークについて

（4）平成18年度第2回理事会

日時：平成19年3月19日（月）14:00～16:00

場所：経団連会館 11階 国際会議場「ゴールデン・ルーム」

議事：1. 議案 平成19年度事業計画及び収支予算について

2. 議案 評議員の選出について

3. 議案 芸術監督の再任について

4. 報告 平成18年度主催公演について

5. 報告 平成18年度全国公演等について

6. 報告 平成18年度研修事業について

7. 報告 平成18年度貸劇場の状況について

8. 報告 民間よりの資金ご協力について

9. 報告 特別会計 平成18年度予算・決算見込及び
19年度予算案比較表

10. 報告 各種委員会等の開催状況について

11. 報告 理事の選任について（案）

12. 報告 新国立劇場開場10周年記念オペラ劇場愛称募集について

13. 報告 新国立劇場開場10周年記念マークについて

17. 各種委員会等の開催

（1）理事及び評議員懇談の会

内 容：2007／2008シーズンの公演計画（オペラ・舞踊・演劇部門）
に関する意見交換

日 時：平成18年12月12日（火） 10:30～13:00

（2）評価委員会

平成18年度第1回評価委員会

日時：平成18年5月16日（火） 14:00～16:00

議題：平成17年度 評価委員会評価について

（3）専門委員会

① 平成18年度第1回専門委員会

議題：平成17年度下半期の公演事業及び研修事業に関する評価について

ア オペラ部門 平成18年4月14日（金） 15:00～17:00

イ 舞踊部門 平成18年4月17日（月） 15:30～17:00

ウ 演劇部門 平成18年4月24日（月） 10:30～12:30

② バレエ研修事業見学会

日時：平成18年11月20日（月）

概要：授業見学、バレエ研修事業の説明と懇談

③ 演劇研修事業見学会(独立行政法人日本芸術文化振興会評価委員会と合同開催)

日時：平成18年11月21日(火)

概要：授業見学、演劇研修事業の説明と懇談

(4) その他

次期芸術監督予定者選考委員会（舞踊部門）

日時：平成19年2月27日(火) 13:30～14:30

議題：次期芸術監督予定者（舞踊）の選考について